

08款	土木費	01項	土木管理費	01目	土木総務費	
事業名					復興道路整備促進事業費	単位：円
事業内容	1 本市が加入している各種団体と調整し、道路整備の促進に努める。 岩手県道路整備促進期成同盟会、国道340号整備促進期成同盟会、国道396号線道路整備促進期成同盟会、東北横断自動車道釜石秋田線釜石花巻間建設促進期成同盟会、他11団体。			計画値	加入同盟会等	11団体
	2 市道二日町小友線及び国道340号土淵バイパス開通式典の実施				開通式典の実施	2回
成果	1 各種総会に出席し、整備促進を推進した。			実績値	加入同盟会等	11団体
	2 二日町小友線及び国道340号土淵バイパスの開通式を行った。 (1) 二日町小友線開通式典(11月24日) (2) 一般国道340号土淵バイパス開通記念イベント(12月25日)				開通式典の実施	2回
予算額	決算額	財源内訳				
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
3,643,000	2,988,205	0	0	0	2,988,205	

08款	土木費	02項	道路橋梁費	02目	道路維持費	
事業名					車両管理費	単位：円
事業内容	道路維持作業車等の適切な管理を行う。 また、老朽化が著しい除雪グレーダーを1台購入し、適切な除雪を実施する。			計画値	除雪グレーダー購入	1台
	建設課が管理する作業用車両の適切な維持管理を行った。 また、除雪グレーダー1台を購入し適切な除雪を実施した。				除雪グレーダー購入	1台
成果				実績値		
予算額	決算額	財源内訳				
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
36,435,000	32,891,403	4,313,000	18,600,000	0	9,978,403	

08款	土木費	02項	道路橋梁費	02目	道路維持費	
事業名					橋梁長寿命化整備事業費	単位：円
事業内容	平成25年度（繰越明許費）で策定した「遠野市橋梁長寿命化計画」に基づき、老朽化している橋梁を改築更新するための設計業務を行う。			計画値	橋梁補修設計業務	2件
	成果	老朽化が著しい初音橋及び羽場橋について補修計画を策定した。橋梁長寿命化計画は、橋長15m以上の193橋について調査しており、今後は老朽化が著しい橋梁から随時補修計画を策定していく。			実績値	橋梁補修設計業務
予算額		決算額	財源内訳			
			国県支出金	地方債	その他	一般財源
10,000,000	9,771,290	6,823,375	0	0	2,947,915	

08款	土木費	02項	道路橋梁費	02目	道路維持費	
事業名					市道等管理費（繰越明許費）	単位：円
事業内容	主要幹線道路の老朽化が著しい構築物の大規模補修工事2件を実施する。工法検討に時間を要したため平成25年度に繰り越した。 ・小原田橋防護柵補修工事 ・蓬畑東禅寺線擁壁修繕工事			計画値	維持補修工事	2件
	成果	工事実施により、市道施設の長寿命化を図った。			実績値	維持補修工事
予算額		決算額	財源内訳			
			国県支出金	地方債	その他	一般財源
29,846,000	16,704,200	0	0	0	16,704,200	

08款	土木費	02項	道路橋梁費	02目	道路維持費	
事業名					橋梁長寿命化整備事業費（繰越明許費）	単位：円
事業内容	「長寿命化修繕計画事業費補助要綱(平成19年4月2日付け国道国防第215号及び国道地環第43号道路局長通知)」に基づき前期計画を策定するため橋梁点検を実施し、長寿命化計画を策定する。 なお、調査結果の判定・評価に時間を要したため、平成25年度に繰り越した。			計 画 値	橋梁長寿命化計画策定業務委託 193橋	
	橋長15m以上の193橋において、長寿命化計画を策定。 計画通りに適宜修繕工事を実施し、道路交通の安全性確保に努め、修繕費用を平準化することで財政負担の軽減を図った。			実 績 値	橋梁長寿命化計画策定業務委託 193橋	
予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
		国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源	
18,239,000	14,736,750	9,120,000	0	0	5,616,750	

08款	土木費	02項	道路橋梁費	02目	道路維持費	
事業名					市道リフレッシュ事業費（繰越明許費）	単位：円
事業内容	老朽化した舗装道路の路面状態の点検診断を行い、その結果に基づいて道路修繕工事を行う。 工法検討に時間を要したため平成25年度に繰り越した。 ・関田関口線道路修繕工事 L = 1,140.0m ・中道小平線道路修繕工事 L = 341.1m ・新穀町通り線道路修繕工事 L = 55.0m			計 画 値	道路修繕工事 3件	
	舗装復旧による平坦性確保や排水路等の整備、区画線設置等で交通の安全性と快適性を向上させた。			実 績 値	道路修繕工事 3件	
予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
		国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源	
61,000,000	60,690,000	39,320,775	0	0	21,369,225	

08款 土木費		02項 道路橋梁費		03目 道路新設改良費		
事業名 生活に身近な道づくり事業費					単位：円	
事業内容	<p>当市は広大な面積を有し、集落が点在しているために市民に身近な生活道路整備が遅れている状況にあり、毎年これらに関連する市民要望が多く寄せられている。</p> <p>また、「市長と語ろう会」においても同様の課題や要望が寄せられたことから、「生活に身近な道づくり事業計画」を策定し、市民の生活基盤づくりを図ってきた。</p> <p>平成22年度に「生活に身近な道づくり(第3期H23～25)事業計画」を策定し、社会資本整備総合交付金制度を活用して計画的に整備する。</p>			計画値	道路改良工事 2件	
	成果	<p>この事業は生活に身近な事業であり、整備効果がすぐに発揮されて住民の利便性向上となっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水内北線 L = 304.5m、舗装 A = 930m² ・長崎2号線 L = 442.4m、舗装 A = 1,058m² 			実績値	道路改良工事 2件
予算額		決算額	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
35,860,000	33,768,000	19,606,000	4,300,000	0	9,862,000	

08款 土木費		02項 道路橋梁費		03目 道路新設改良費		
事業名 生活に身近な道づくり事業費(繰越明許費)					単位：円	
事業内容	<p>市民に身近な生活道路を整備する。</p> <p>道路線形の確定に時間を要したため、平成25年度に繰り越した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長崎1号線道路改良舗装工事 L = 1,010m ・高館線道路改良舗装工事 L = 1,240m 			計画値	道路改良工事 2件	
	成果	<p>この事業は生活に身近な事業であり、整備効果がすぐに発揮されて住民の利便性向上となっている。</p>			実績値	道路改良工事 2件
予算額		決算額	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
52,384,000	52,383,450	33,907,000	0	0	18,476,450	

08 款	土木費	02 項	道路橋梁費	03 目	道路新設改良費		
事業名		道路新設改良事業費			単位：円		
事業内容	1 大工町駒木線 区間内の一部分が歩道未整備のため、通行車両及び歩行者の安全と円滑な通行確保のために歩道整備を行う。 2 張山安居台線 河川改修事業に合わせて安居台橋の改良整備を行うため、幅員拡幅分を事業者の岩手県に費用負担する。 3 二日町小友線 小友町と綾織町を結ぶ生活基盤上最も重要な幹線を整備する。			計画値	大工町駒木線 建物、立木補償 5 件 張山安居台線 負担金 3,200万円 二日町小友線 改良舗装工事 L = 440m		
	1 大工町駒木線 全体計画 L = 750m 中、L = 480m 完了。 2 張山安居台線 平成24～27年度の4カ年事業の2カ年目。 3 二日町小友線 平成5～25年度にかけて総事業費18億8,000万円で完成。 平成25年11月24日に開通式を行った。				実績値	大工町駒木線 建物、立木補償 5 件 張山安居台線 負担金3,200万円 二日町小友線 改良舗装工事 L = 440m	
予算額		決算額		財源内訳			
				国県支出金	地方債	その他	一般財源
129,447,000		58,518,655		20,800,000	15,800,000	1,881,945	20,036,710

08 款	土木費	02 項	道路橋梁費	03 目	道路新設改良費		
事業名		道路新設改良事業費（線越明許費）			単位：円		
事業内容	1 大工町駒木線 用地交渉に時間を要したため平成25年度に繰り越した。 歩道設置工事 L = 405m 2 二日町小友線 保安林解除に時間を要したため平成25年度に繰り越した。 道路改良舗装工事 L = 960m			計画値	大工町駒木線 歩道設置工事 L = 405m 二日町小友線 道路改良舗装工事 L = 960m		
	1 大工町駒木線 歩道設置工事405m実施。 2 二日町小友線 道路改良舗装工事960m実施。				実績値	大工町駒木線 歩道設置工事 L = 405m 二日町小友線 道路改良舗装工事 L = 960m	
予算額		決算額		財源内訳			
				国県支出金	地方債	その他	一般財源
234,783,000		228,173,467		26,000,000	164,900,000	0	37,273,467

08款 土木費		03項 河川費		02目 水路費		
事業名 生活に身近な水路整備事業費					単位：円	
事業内容	近年、農地から宅地化の進行で農業用・排水路から生活関連水路に機能変化したことで、生活雑排水による水質汚濁が進んでいる。 また、小断面のために豪雨により水路から越流、溢れて市民生活に大きな影響を与えている。そのため「生活に身近な水路事業計画（第3期 H23～H25）」に基づき、市民生活に密着したこれらの水路を計画的に整備する。			計 画 値	水路工事	2件
	成果	水路整備により、市民の暮らしに安全・安心を確保して環境と人にやさしいまちづくりを行った。 ・日影水路6号 L = 285m ・石羽根花輪線 L = 451m			実 績 値	水路工事
予 算 額		決 算 額	財 源 内 訳			
			国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
33,782,000	31,734,150	0	0	0	31,734,150	

08款 土木費		04項 都市計画費		01目 都市計画総務費		
事業名 都市計画マスタープラン策定事業費					単位：円	
事業内容	平成8年3月に策定した「遠野都市計画マスタープラン」が終了年次である平成27年度を迎えることから、平成25年度から26年度にかけてその改定作業を行う。			計 画 値	住民意向調査	1回
	成果	各種統計値や人口推計値、住民意向調査等から遠野市の概況を把握し、課題を整理した。その上でまちづくりの基本方針を示す全体構想をまとめ、有識者や各種団体代表者等からなる策定委員会の意見を踏まえ中間報告書として素案をまとめた。			実 績 値	策定委員会
予 算 額		決 算 額	財 源 内 訳			
	国 県 支 出 金		地 方 債	そ の 他	一 般 財 源	
5,747,000	5,434,321	0	0	4,900,000	534,321	

08 款	土木費	04 項	都市計画課	02 目	土地区画整理事業費
事業名		稲荷下第二地区土地区画整理事業費			単位：円
事業内容	<p>中心市街地の周辺において、無秩序な宅地化が進行し、都市機能の停滞や生活環境の悪化をもたらしていることから、良好な住環境を形成する道路及び公園を計画的に配置し、有効的な土地利用と健全なまちづくりを進める。</p> <p>全体概要 施行面積 A=19.7ha 計画年度 H12～H33 都市計画道路 W=9.0～12.0m L=1834.5m 区画道路 W=1.5～10.0m L=3,532.2m 公園 A=6,100㎡、建物移転戸数146戸</p>			計 画 値	都市計画道路 100m 区画道路 774m 上水道管敷設 354m 幹線水路 80m 2,3号公園実施設計 歩行者専用道路実施設計 宅地造成 1.4ha
	<p>良好な住宅地形成のため、建物等移転補償を行いながら宅地造成や道路工事をし、安全で快適な住環境を整備した。なお、次年度に道路、幹線水路、公園整備、宅地造成、物件等移転補償2戸を繰り越した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都市計画道路舗装 延長L=722.2m ・上水道管敷設 延長L=73m ・物件等移転補償 建物移転戸数 1戸 ・2、3号公園実施設計 ・歩行者専用道路実施設計 ・宅地造成 面積A=0.66ha 				実 績 値
予算額	決算額	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
367,944,000	136,682,810	33,477,000	0	13,212,710	89,993,100

08 款	土木費	04 項	都市計画費	02 目	土地区画整理事業費
事業名		稲荷下第二地区土地区画整理事業費（繰越明許費）			単位：円
事業内容	<p>中心市街地の周辺において、無秩序な宅地化が進行し、都市機能の停滞や生活環境の悪化をもたらしていることから、良好な住環境を形成する道路及び公園を計画的に配置し、有効的な土地利用と健全なまちづくりを進める。</p> <p>なお、用地交渉や権利者の建物移転に時間を要したため、平成25年度に繰り越して実施する。</p> <p>全体概要 施行面積 A=19.7ha 計画年度 H12～H33 都市計画道路 W=9.0～12.0m L=1834.5m 区画道路 W=1.5～10.0m L=3,532.2m 公園 A=6,100㎡、建物移転戸数146戸</p>			計 画 値	都市計画道路 261.1m 区画道路 1039.8m 建物等移転補償 8戸 駐車場用地取得 1803.35㎡ 宅地造成 0.78ha
	<p>良好な住宅地形成のため、建物等移転補償を行いながら宅地造成や道路工事をし、安全で快適な住環境を整備した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都市計画道路整備 延長L=318.6m ・区画道路整備 延長L=1068.9m ・物件等移転補償 建物移転戸数 8戸 ・駐車場用地取得 面積A=1803.35㎡ ・宅地造成 面積A=0.78ha 				実 績 値
予算額	決算額	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
207,036,000	200,598,280	68,412,000	27,500,000	0	104,686,280

08款 土木費		04項 都市計画費		03目 公園費	
事業名 鍋倉公園緑化再生事業費					単位：円
事業内容	1 平成24年度に伐採した鍋倉公園東側斜面へ市民協働のもと植樹を行う。			計 画 値	1 植樹面積 約1.3ha
	2 鍋倉公園三ノ丸の密集化した樹木を間伐・剪定することにより、公園内樹木の健全な育成を図るとともに地域住民や観光客の憩いの場として公園内の環境を整える。				2 三ノ丸の間伐・剪定
成果	1 鍋倉公園東側斜面へサクラ等の苗木の植樹を地域住民の協力を得て行うことができた。			実 績 値	1 東側斜面植樹 1.3ha 140本
	2 鍋倉公園三ノ丸の樹木の間伐・剪定を行い、樹木の健全な育成を図り、地域住民や観光客等の憩いの場として公園内の環境整備を行うことができた。				2 三ノ丸の間伐・剪定面積 0.7ha
予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳			
		国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
2,000,000	1,997,100	0	0	1,900,000	97,100

08款 土木費		04項 都市計画費		03目 公園費	
事業名 銀河の森総合運動公園環境整備事業費					単位：円
事業内容	銀河の森総合運動公園に、新たに遊具等を設置し、市民により良く利用していただける環境整備を図る。			計 画 値	遊具整備工事 1基
	銀河の森総合運動公園に、S L型遊具 1基及びベンチ 2基を整備した。				
成果	S L型遊具整備工事請負費 4,483,500円			実 績 値	遊具整備工事 1基
	ベンチ設置工事請負費 228,900円				ベンチ設置工事 2基
予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳			
		国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
4,725,000	4,712,400	0	0	4,400,000	312,400

08款	土木費	04項	都市計画費	03目	公園費		
事業名		公園管理費（線越明許費）				単位：円	
事業内容	鍋倉公園東側斜面の伐期を向えている杉・唐松を伐採することで、倒木の恐れや日当たりの悪さを解消し、樹木の健全な育成や地域住民・観光客の憩いの場として公園内の環境を整える。 なお、工期中の天候不順が続く、実施場所が急傾斜地であり近隣住民の安全を確保する必要があるため、工期を延長し25年度に繰り越して実施する。			計画値	杉・唐松伐採		1.3ha
	鍋倉公園東側斜面の樹木の伐採・搬出を行ったことにより、樹木の健全な育成を図り、地域住民や観光客の憩いの場として公園内の環境整備を行うことができた。				実績値	杉・唐松伐採	
予算額	決算額	財源内訳					
		国県支出金	地方債	その他	一般財源		
998,000	997,500	0	0	0	997,500		

08款	土木費	05項	住宅費	01目	住宅管理費		
事業名		木造住宅耐震診断・改修支援事業費				単位：円	
事業内容	1 大規模地震による住宅の倒壊被害の軽減を図り、災害に強いまちづくりを推進するため、昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅の耐震診断を実施するにあたり、県の認定を受けている市内の建築士事務所及び工務店に所属する耐震診断士を派遣する。 2 耐震診断の結果に基づき耐震改修工事を実施する住宅所有者に対し、改修工事費補助金を交付する。			計画値	耐震診断		20戸
	耐震診断の実施により、住宅の地震に対する倒壊の危険性について把握することができた。 実績に関して、広報紙や遠野テレビ等を利用しPRを行ったほか、事業者と連携し耐震診断・耐震改修制度の周知を行い、リフォーム工事補助等と併せて積極的な利用を促したが、計画値には及ばなかった。 要因としては、耐震診断は耐震改修を前提にしており、耐震改修工事費用の自己負担が大きいという理由から診断・改修にいたるケースが少なかったと考えられる。				実績値	耐震診断	
			耐震改修			0戸	
予算額	決算額	財源内訳					
		国県支出金	地方債	その他	一般財源		
150,000	150,000	101,250	0	15,000	33,750		

08 款	土木費	05 項	住宅費	01 目	住宅管理費
事業名		快適住マイル応援事業費			単位：円
事業内容	1 住宅改修分 市民の快適な居住環境の整備及び市内の住宅関連産業の振興、地域経済の活性化を促進するため、市民が住宅のリフォーム、水洗化、子供室の増築等の工事に要した経費に対し、商品券により助成する。	計 画 値	1 住宅改修	住宅リフォーム	50戸
	2 太陽光発電分 環境負担の少ない循環型社会の構築に向け、クリーンエネルギーの普及及び地域経済の活性化を図るため、住宅用太陽光発電システムの設置に要した経費に対し、商品券により助成する。助成対象は、市内に本店、支店営業所等を有する販売店、施工業者と請負契約を締結した場合に限り、市外業者の場合は対象外となる。		2 太陽光発電	申請件数	10件
成果	1 住宅改修分 住宅リフォーム、水洗化、子供室の増築等の工事の助成により市民の快適な居住環境が促進されるとともに、市内の工務店や商店等の経済活性化に寄与した。	実 績 値	1 住宅改修分	住宅リフォーム	59戸 (次年度繰越6戸)
	2 太陽光発電分 市のホームページやチラシの配布等により、事業の周知を図り、クリーンエネルギーの普及と地球温暖化の原因である二酸化炭素の削減及び、地域経済の活性化が図られた。		2 太陽光発電	申請件数	6件
予算額		決算額		財源内訳	
13,500,000		10,679,000		国県支出金	0
				地方債	0
				その他	10,100,000
				一般財源	579,000

08 款	土木費	05 項	住宅費	01 目	住宅管理費
事業名		快適住マイル応援事業費（繰越明許費）			単位：円
事業内容	1 住宅改修分 平成24年度において資材不足や大工等の技術者が不足したことなどにより、申請後、年度内に改修工事を終えることができない方がいたため平成25年度に繰り越して助成する。	計 画 値	1 住宅改修分	住宅リフォーム	5戸
	2 太陽光発電分 全国的に太陽光発電システムの導入が増えたことにより、国の補助金審査の交付決定が遅れ、年度内に完了報告が間に合わなかったため平成25年度に3件を繰り越して助成する。		2 太陽光発電分	申請件数	3件
成果	1 住宅改修分 住宅リフォーム、水洗化、子供室の増築等の工事の助成により市民の快適な居住環境が促進されるとともに、市内の工務店や商店等の経済活性化に寄与した。	実 績 値	1 住宅改修分	住宅リフォーム	5戸
	2 太陽光発電分 市のホームページやチラシの配布等により、事業の周知を図り、クリーンエネルギーの普及と地球温暖化の原因である二酸化炭素の削減及び、地域経済の活性化が図られた。		2 太陽光発電分	申請件数	3件
予算額		決算額		財源内訳	
1,300,000		1,010,000		国県支出金	0
				地方債	0
				その他	1,000,000
				一般財源	10,000

08款	土木費	05項	住宅費	01目	住宅管理費	
事業名					被災住宅復旧助成事業費	単位：円
事業内容	東日本大震災により被災した住宅の早期復旧を図るため、市民が被災住宅の復旧工事に要した経費の1/10(上限10万円)の補助金を交付する。			計画値	募集件数	30件
	成果	募集件数を上回る補助金の交付により、東日本大震災で被災した住宅の復旧に寄与した。 交付件数 49件			実績値	交付件数
予算額		決算額	財源内訳			
			国県支出金	地方債	その他	一般財源
3,000,000	2,622,000	0	0	0	2,622,000	

08款	土木費	05項	住宅費	01目	住宅管理費	
事業名					生活再建住宅支援事業費	単位：円
事業内容	東日本大震災により被災し市内で新築・補修・改修する住宅及び宅地の早期復旧・復興を支援するため、新築・補修にかかる借入の利子及び工事に要した経費に対し補助金を交付する。 1 利子補給 ...新築・補修に係る借入はそれぞれの基準利率及び基準借入額内で実際に支払った利子に対して5年間利子補給。既往借入分は新債務借入時を基準とし5年間分の利子を一括補給 2 被災住宅補修等 ...補修は対象経費の1/2(上限30万円)、改修は1/2(上限60万円、一部20万円) 3 被災宅地復旧 ...対象経費の1/2(上限200万円) 4 復興住宅新築 ...基準を満たすバリアフリー構造は面積により40万円から90万円、県産材使用の場合は使用量により20万円から40万円			計画値	募集件数	66件
	成果	東日本大震災により被災した市民及び市内に新築する沿岸被災者の復旧と復興に寄与した。内訳は市内被災者69件、沿岸からの転居者11件の延べ80件 【内訳】 利子補給 11件 被災住宅補修等 58件 被災宅地復旧 1件 復興住宅新築 10件 合計 80件			実績値	交付件数
予算額		決算額	財源内訳			
			国県支出金	地方債	その他	一般財源
34,817,000	25,394,000	25,394,000	0	0	0	

08款	土木費	05項	住宅費	01目	住宅管理費		
事業名		被災住宅復旧助成事業費（繰越明許費）				単位：円	
事業内容	東日本大震災により被災した住宅の早期復旧を図るため、市民が被災住宅の復旧工事に要した経費に対し、1/10かつ上限10万円の補助金を交付する。 なお、工事内容の変更及び工期延長に伴い、平成24年度内に完了しないため、平成25年度に繰り越して実施する。			計画値	交付件数		1件
	東日本大震災により被災した住宅の復興支援に寄与した。 交付件数 1件（H24繰越分）				実績値	交付件数	
予算額	決算額	財源内訳					
		国県支出金	地方債	その他	一般財源		
100,000	74,000	0	0	0	74,000		

08款	土木費	05項	住宅費	02目	住宅建設費		
事業名		公営住宅整備事業費（八幡）				単位：円	
事業内容	耐用年数が経過した八幡市営住宅を全面改修し、高齢者等の生活弱者が安全で、安心して生活できる公的住宅を整備する。 また、空き家となり老朽化した住宅を解体し安全確保を図る。			計画値	八幡住宅改修工事		1棟5戸
					実績値	八幡住宅解体工事	
成果	老朽化が進んでいる八幡住宅を解体し安全確保を図った。 改修工事については、東日本大震災復興工事等の影響により工事関連業者を確保できないために、工期を延長し平成26年度に繰り越して実施する。			実績値		八幡住宅解体工事	
予算額	決算額	財源内訳					
		国県支出金	地方債	その他	一般財源		
33,000,000	7,261,800	1,736,000	0	5,525,800	0		

08款	土木費	05項	住宅費	02目	住宅建設費	
事業名						単位：円
公営住宅等長寿命化整備推進事業費（繰越明許費）						
事業内容	生活基本法をはじめとする関係法令に基づき、市営住宅の早期建替や計画的な修繕、改良の更新コストの縮減と事業量の平準化を目指すため「遠野市営住宅等長寿命化計画」を策定する。 なお、平成24年度国の緊急経済対策として、次年度に予定していた事業を前倒して実施するものとしたため、平成25年度に繰り越した。				計 画 値	遠野市営住宅等長寿命化計画策定
	子育て世代等の市民各層から選出された8人で「遠野市営住宅等長寿命化計画策定委員会」を設置し、より良い市営住宅にすべく議論し、計画策定した。 今後10年の建物長寿命化に資する維持管理計画が明確となった。				実 績 値	遠野市営住宅等長寿命化計画策定
予算額	決算額	財源内訳				
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
6,090,000	5,775,000	2,750,000	0	0	3,025,000	

